



もりかつ レポート

2020年7月12日(土)
天気：晴れ 参加者：10名



樹液に集まるカナブン

森の手入れの記録 - 午前の活動 -

● 草原づくり@エントランス



外来植物を覚えながら抜き取り

カワラナデシコやキキョウなどの咲く草原を目指して、植栽や種まきをしています。順調に生育していますが、セイタカアワダチソウやアレチヌスビトハギなどの外来植物が侵入。抜き取りながら、今後のとりくみについて相談しました。



カワラナデシコ

● 里山まなびの道づくり@交流棟裏

炭窯の跡を活かし、人と里山とのつながりを伝えられる散策路になるよう手入れを行います。今回は炭窯跡周りのササや低木を刈り取りました。また、歩きやすい道にするため修繕計画を相談。倒れていたほだ木を起こしました。



ササや低木に埋もれた炭窯跡周りをきれいにしました



ほだ木が軽い…
まだシイタケ出るかなあ

ほだ木起こし

自由活動の記録 - 午後の活動 -

- 説明板の増設
- 園内の観察
- 伐採されたアカマツ（マツ枯れ感染木）丸太の運搬
- セイバンモロコシ（外来植物）の抜き取り
- 鳴く虫やバッタの広場づくりの相談



説明板が増えました。
探してみてください。

ミーティング

- 整備の方針について意見交換
 - ・ エントランス
来園された方がキナナの森に興味を持てる場所を目指す。より見ごたえを感じられるよう植物を増やすため、ウツボグサやコマツナギなどの種の採取や苗づくりを行う。
 - ・ 交流棟裏
炭窯跡を活かした見どころづくりを行う。足場が悪いので道を修繕する。水が溜まっている場所では溝を掘り、アカマツの丸太で足場をつくる。
- 定例外活動（とくもり）の案内
7月25日（土）15:00～

次回の活動案内

8月22日（土）14:30開始

※夜間にライトトラップ調査を行うので変則的

- 活動予定
 - 14:30～ 森の手入れ活動
 - ・ エントランス、主園路の外来植物の抜き取り
 - ・ 交流棟裏のササ刈り、炭窯跡の土の取り除き
 - ・ 伐採試験地のモニタリング・ササ刈り
 - 17:00～ ミーティング
 - 17:20～ ライトトラップ設営、夕食
 - 19:00～ ライトトラップ & 成果発表会
- 夕食：各自持参
お湯を用意します。パウチ食品やカップ麺などもOK

今日の生きもの

- 植物（開花）
 - ユウスゲ
 - カワラナデシコ
 - コマツナギ
 - リョウブ
 - ネムノキ
 - アキカラマツ
 - ツチグリ
- 昆虫
 - ウラギンシジミ（♂・♀）
 - ショウジョウトンボ
 - キリギリスの仲間（声）
 - クロカミキリ
- 鳥類
 - シジュウカラ
- 両生類
 - モリアオガエル（幼生）